

たんだん



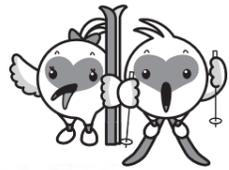
感動 国体スキー

2月17日(火)から4日間にわたり開催された第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」冬季大会スキー競技会。雪上で繰り広げる選手たちの熱い戦いが多くの感動を呼びました。吉田クロスカントリー競技場で行われたクロスカントリー競技では、女子、成年男子、少年男子のすべてのリレー競技を新潟県チームが制する快挙を達成。十日町勢の選手が大きく貢献しました。〈女子リレー最終走者の宮尾彩子さん(左)と少年男子リレー最終走者の宮沢大志さん(右)〉

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- トキめき新潟国体開催 2-5
- 全国高等学校・中学校スキー大会結果 6-7
- 定額給付金/プレミアム商品券ほか 8-9
- 財政事情のお知らせ/十日町病院検討会ほか 10-13
- 農業委員会/立候補説明会ほか 14-15
- 地域の風~支所からのたより~ 16-17
- Oh!my クラス/なじよもなじよもほか 18-19
- まちの話題 TOWN TOPICS 20-21
- お知らせ・ガイドほか 22-25
- この時 熱中・夢中 26



伝えよう 感謝の気持ちを トキめきを

第64回 国民体育大会冬季大会スキー競技会

トキめき新潟国体 開催

活気呼ぶ 地域あげでの全国大会

日本のスポーツの祭典、第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」冬季大会スキー競技会が、2月17日(火)〜20日(金)までの4日間、湯沢町・十日町市・南魚沼市など7会場で開催されました。新潟県は十日町勢の活躍もあり、天皇杯(男女総合成績第1位)を獲得しました。



成年男子リレー。中島有基さん(2走…左)から村山卓太さん(3走)へのタッチ

子リレーをはじめ、成年男子リレー、少年男子リレーでも新潟県チームが優勝を果たすなど、十日町勢が実力を発揮。地元開催の冬季国体に輝かしい功績を残しました。また、十日町市へ訪れた全国の皆さんを歓迎しようと、地元各団体や小・中・高生などがボランティア活動で大会を支えました。この「おもてなし」の心が、温かみのある大会を印象付けました。(次号で紹介)

17日に湯沢カルチャーセンター(湯沢町)で行われた開会式には、秋篠宮ご夫妻をお迎えし、47都道府県の参加選手や役員など約2,300人が参加。炬火点火では、会場となる十日町市、湯沢町、津南町、妙高市と中越地震で全村避難した旧山古志村(現長岡市)で採火した新潟県の火が灯され、熱戦の火ぶたが切られました。



トキめき新潟国体 開会式

田中出 写真左上は、「地元開催の国体で炬火の点火ができてとても光栄です。競技で精一杯頑張ろうと心に誓いました」と緊張の面持ちで話していました。

18日から競技が始まり、各会場では選手の活躍とともに、地元各団体や小・中・高生などがボランティア活動で大会を支えました。この「おもてなし」の心が、温かみのある大会を印象付けました。(次号で紹介)

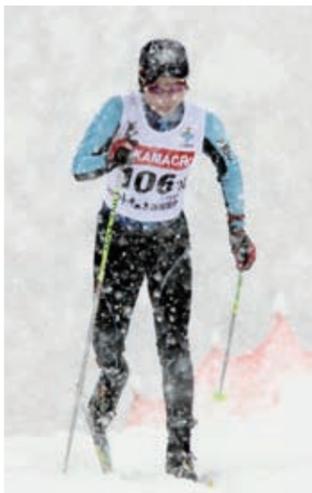
記録的な少雪の中での大会

おとしに並ぶ、暖冬少雪となった今年。2月上旬には、吉田競技場の積雪は約40cmと例年の4分の1以下となり、競技場の一部の地面が露出しそうになりました。

大会に万全を期すため、開催を目前に控えた4日から15日までの間の8日間、競技場内への雪入れを開始。競技役員や自衛隊などの協力のもと、ダンブ約770台分の雪を搬入しました。大会前日の16日からは、適量の降雪があり、白銀のコースでの競技開催となりました。

吉田競技場で行われたクロスカントリ―競技は、18日(水)に個人競走(クラシカル走法)が、19日(木)・20日(金)にリレー競走(フリー走法)が行われました。大きな声援が飛び交う会場では十日町勢選手が活躍し、スキー王国の存在をアピールしました。

クロスカントリ―個人競走には、新潟県選手団のうち十日町勢が16人出場。大会間際に降った新雪で、ワックス調整が難しいコース状態の中、少年女子(5km)で宮尾彩子さん(十日町総合高3年)が準優勝、本山育未さん(小出高3年・松之山中出)が3位となるなど活躍を見せました。宮尾さんは、「自分の滑りができていませんでした。できればもう1回滑り直したいです」と話し、本山さんも、「思いどおりだったとは言えませんが、詰めが甘かったかな」とレースを振り返りました。



本山さん

男子では、少年男子(10km)で宮沢大志さん(十日町高2年)が準優勝、成年男子C(5km)で高橋哲成さん(津南中教諭・十日町中出)が準優勝となるなど、いずれも昨年の大会より順位を上げる成績を収めました。宮沢さんは、「ちよつと焦っちゃいました。自分よりほかの走者に神経を過ぎた気がします」と悔しさをにじませていました。

成年男子C(5km)
準優勝
高橋哲成さん



夏から上半身の強化に努めていた。地元のコースでよく知っているの、登りは粘って後半の下りで勝負をかけました。生徒たちに良い報告ができます。

トキめきもの国体開会式に立つ

十日町織物工業協同組合青年部会・(社)十日町青年会議所08社会開発委員会・十日町商工会議所青年部の3団体のメンバーの有志が制作した「トキめきもの」が、開会式で司会を務めた廣川明美さん(NST新潟総合テレビ)着用により舞台初披露されました。

トキめきものを企画した千原祥一さん(本町1・45歳)に聞きました。

えり元は着る人の顔を引き立てるために生地を白色を生かし、裾にかけてぼかしを掛けて「とき色」から赤色にと色調を整えました。新潟国体のマスコット「トッキッキ」をモチーフにしたのも、この大会に合わせた遊び心。みんなで話し合いながら、きものまちらしい何かができ



ないかと思ひ、若者らしい発想で楽しいことから元気を出して行こうと、この企画を思い付きました。それも、きもの産地ならではの技術的裏付けがあつてこそできるもの。染めや手書きの職人さんの技をふんだんに生かしています。地域産業の技術を生かし、国体の宣伝効果に乗って全国に知ってもらえると、一層「きものまち十日町」のPRになると思います。

熱演トッキッキダンス



鏡島小学校の5・6年生と吉田小学校の5年生の児童36人が、国体に向けて練習してきたトッキッキダンスを披露。休憩所(吉田ふれあいスポーツセンター)に詰めかけた競技選手や観戦者などを熱気に包みました。

古沢幸弥さん(鏡島小6年)

ダンスのステップやみんなで息を合わせるのが難しかったけど、スマイルを心がけて楽しく踊れました。

関口恭さん(吉田小5年)

選手の皆さんを応援しようと一生懸命練習しました。たくさんの人に喜んでもらえてうれしいです。

デモンストラレーションとしてのスポーツ行事 フリースタイルスキーモーグル

2月18日(休)・19日(休)の2日間、松之山温泉スキー場でフリースタイルスキー・モーグル競技が行われました。コース内のエア台やコブに積もった雪の排雪作業のため、予定より30分遅れでの開始となりましたが、競技は順調に進み、表彰式は予定どおり行われました。

会場では、地元婦人グループ「松之山女性ネットワーク」の皆さんがなめこ汁やホットコーヒー、熱い麦茶の無料サービスを行い、選手や観客の皆さんをもてなしました。同グループ代表の高橋紀美子さんは、「松之山温泉スキー場に來た選手や役員、応援の皆さんに体を温めてもらおうと、ゆきぐに森林組合からなめこを寄付してもらい、なめこ汁などのサービスを行いました。“体が温まり、おいしかった”ととても好評でした」と話していました。



「体が温まり、おいしかった」ととても好評でした。

開催直前の土曜日まで雪が少なく、コースに硫安をまいてベースを固め、月曜日からの雪を期待していたところ、ちようどうまく雪が降って助かりました。全日本スキー連盟のスタッフや県連、松之山スキー協会、温泉組合、松之山支所、ボランティアの皆さんのご協力で大会が成功しました。とても感謝しています。



大会コーディネーター
村山 英明さん
(松之山温泉スキー場 支配人)

クロスカントリー競技 リレー3部門 新潟県チームが制覇

大会2日目の19日(休)には女子リレーが行われ、メンバー4人とも十日町勢で組んだ新潟県チームが見事4連覇。翌20日(休)に行われた少年男子リレーも同じく4連覇を達成しました。また、同日行われた成年男子リレーも新潟県チームが5大会ぶりとなる優勝を飾り、地元開催地としてトキめき新潟国体に花を飾りました。

女子チームは2位と18秒差、少年男子も3分以上の差を付けて優勝。成年男子は、ゴール際の接戦を制し0.2秒差で優勝を飾りました。リレーに出場した十日町勢選手たちの声です。

女子リレー(4×5km)
優勝 新潟県チーム
(中島由貴、本山育未、小林美貴、宮尾彩子)

中島由貴さん(十日町総合高)
初めての国体でリレーにも出場できて光栄です。登りには自信がありました。実力以上の力を出せた気がします。メンバーに感謝です。

本山育未さん(小出高)
昨日の悔しさをバネに頑張りました。後ろから来る選手を気にせず、自分の滑りに徹しました。みんなの思いが重なってうれしいです。

小林美貴さん(日本大学)
連覇できて責任を果たしたという感じです。フリー走法が得意なので今日はのびのびできました。持っている力以上のものが出せました。

宮尾彩子さん(十日町総合高)
新潟県の看板を背負っているんだと思つたら、昨日は緊張していて眠れませんでした。大きな声援に後押しされ、とても励みになりました。



女子リレー新潟県チーム(左から中島さん、本山さん、小林さん、宮尾さん)

成年男子リレー(4×10km)
優勝 新潟県チーム
(春日寿、中島有基、村山草太、神津正昭)

春日寿さん(高田自衛隊)
地元の大会で勝ててうれしいです。第1走は流れを作る役なのでプレッシャーがありました。スキーの滑りもよく、いい走りができました。

中島有基さん(高田自衛隊)
これまで支えてくれた地元で結果を出せてうれしいです。会場の大きな声援が聞こえないくらい、自分の滑りに集中しました。

村山草太さん(日本大学)
平常心でいこうと努めました。レース後半でトップを抜いて一気にモチベーションが上がり、このまま次走者につなごうと必死でした。

公開競技 バイアスロン



写真左から上村さん、村山さん、山崎さん

2月19日(休)、津南町でバイアスロン競技会が開催され、一般銃3×7.5kmリレーで新潟県チームが準優勝し、メンバーの一人・山崎徹選手(高田自衛隊・川西中出)が個人成績で見事1位に輝きました。

山崎徹さん
リレーは悔しい結果になりましたが、個人としては上出来でした。
上村孝二さん(高田自衛隊・十日町中出)
目標は優勝だったので、ライバルの北海道に負けてとても悔しいです。
村山健吾さん(高田自衛隊)

この悔しさをバネに、3月の全日本、宮様大会では優勝したいです。

トキめき新潟国体 競技結果(敬称略)(入賞者のみ)

- ◆「クロスカントリー」
◆少年女子5kmクラシカル②宮尾彩子(十日町総合高3年)③本山育未(小出高3年・松之山中出)④中島由貴(十日町総合高3年)
◆少年男子10kmクラシカル②宮沢大志(十日町高2年)⑥緒方恭介(十日町総合高3年)⑦児玉翔平(十日町高1年)
◆成年男子A10kmクラシカル⑤村山草太(日本大学・松之山中出)⑥中島有基(高田自衛隊・中里中出)
◆成年男子B10kmクラシカル⑥春日寿(高田自衛隊・吉田中出)
◆成年男子C5kmクラシカル②高橋哲成(津南中教諭・十日町中出)
◆女子4×5kmリレー①新潟県(1走:中島由貴、2走:本山育未、3走:小林美貴(日本大学・下条中出)、4走:宮尾彩子)
◆少年男子4×10kmリレー①新潟県(1走:緒方恭介、2走:櫻井剛(小出高2年)、3走:望月崇之(八海高3年)、4走:宮沢大志)
◆成年男子4×10kmリレー①新潟県(1走:春日寿、2走:中島有基、3走:村山草太、4走:神津正昭(秋浦ルポ))
◆「バイアスロン」
◆一般銃3×7.5kmリレー②新潟県(1走:上村孝二(高田自衛隊・十日町中出)、2走:村山健吾(高田自衛隊)、3走:山崎徹(高田自衛隊・川西中出))
◆一般銃7.5km個人①山崎徹⑤上村孝二

少年男子リレー(4×10km)
優勝 新潟県チーム
(緒方恭介、櫻井剛、望月崇之、宮沢大志)

緒方恭介さん(十日町総合高)
スタート前の成年男子のレースに勇気付けられました。勝負は前半だと思い、最初から飛ばしていきました。身体もよく動いてベストです。

宮沢大志さん(十日町高)
とても気持ちいいです。前の3人が作ったタイム差を縮められないように懸命でした。本当にいい仲間とチームが組めて、最高のレースです。



少年男子リレー新潟県チーム(左から宮沢さん、望月さん、櫻井さん、緒方さん)



成年男子リレー新潟県チーム(左から神津さん、村山さん、中島さん、春日さん)

全国高等学校・中学校スキー大会

十日町選手が大健闘

2月に行われた第58回全国高等学校スキー大会（2日（月）～6日（金））及び第46回全国中学校スキー大会（4日（水）～7日（土））で十日町勢が大活躍しました。各大会の入賞者をお知らせします。

第58回全国高等学校スキー大会

- 女子10kmフリー・5kmクラシカル 優勝 宮尾彩子（十日町総合高3年）
- 女子3×5kmリレー 優勝 十日町総合高校（長谷川悠、中島由貴、宮尾彩子）
- 学校対抗（女子）総合優勝 十日町総合高校



女子リレーで優勝した十日町総合高校チーム（右から長谷川さん、中島さん、宮尾さん

各種目で、優勝・準優勝を飾った選手の皆さんの声です。

宮尾彩子さん（十日町総合高3年）
自分の技術不足を練習量で補おうと、先生や先輩のアドバイスを基にフォーム改善や筋トレなどの練習に打ち込みました。部員同士で励まし合い、支え合ってきた成果です。

中島由貴さん（十日町総合高3年）
一人欠けてもリレーに出場できないので、この一年がや病気にも気を付けてきました。和気あいあいとした部なので、心強いです。

第46回全国中学校スキー大会

- 女子3kmフリー 優勝 齋木麻利奈（吉田中）
- 女子3kmクラシカル 準優勝 酒井梨奈（吉田中）
- 女子4×3kmリレー 優勝 新潟県チーム（1走 酒井梨奈、4走 齋木麻利奈）

各種目で、優勝・準優勝を飾った選手の皆さんの声です。

齋木麻利奈さん（吉田中3年）
夏場の体力作りはきつかったけれど、フリー競技で優勝できてうれいす。リレーメンバーで優勝を誓い合って、ベストを尽くしました。



女子リレーで優勝した新潟県チームの齋木さん（右端）と酒井さん（左端）

酒井梨奈さん（吉田中1年）
とても緊張しました。クラシカルでは、1位と1秒差で2位だったので悔しいです。これをバネにこれからも練習して、来年も頑張ります。

齋木勝紀教諭（吉田中）
標高が高いコースなので、夏場から動ける体力作りを中心に心肺機能を高める練習に取り組みました。みんな素直な生徒たちで頑張り屋です。良い励みになったと思います。この伝統を守ってほしいです。

佐藤友樹さん（松代中3年）
準優勝できたのも多くの皆さんに支えられ、応援していただいたおかげです。これからも感謝の気持ちを大切に日々の練習を頑張ります。



大会結果 (敬称略)

※入賞者（10位以内）、○数字は順位

【第58回全国高等学校スキー大会】（長野県白馬村）

▼女子10kmフリー＝①宮尾彩子（十日町総合高3年）④中島由貴（十日町総合高3年）▼男子15kmフリー＝③宮沢大志（十日町高2年）⑩中嶋崇仁（十日町高2年）▼女子5kmクラシカル＝①宮尾彩子③中島由貴▼男子10kmクラシカル＝②宮沢大志▼女子3×5kmリレー＝①十日町総合高（1走：長谷川悠、2走：中島由貴、3走：宮尾彩子）▼男子4×10kmリレー＝⑤十日町高（1走：古澤省吾、2走：児玉翔平、3走：中嶋崇仁、4走：宮沢大志）▼学校対抗得点＝女子：①十日町総合高、男子：⑤十日町高

【第46回全国中学校スキー大会】（岐阜県高山市）

▼女子3kmクラシカル＝②酒井梨奈（吉田中1年）⑤齋木麻利奈（吉田中3年）▼男子5kmクラシカル＝②佐藤友樹（松代中3年）⑦遠藤夏樹（南中3年）▼女子3kmフリー＝①齋木麻利奈▼男子5kmフリー＝②佐藤友樹▼女子4×3kmリレー＝①新潟県（1走：酒井梨奈、4走：齋木麻利奈）▼男子4×5kmリレー＝②新潟県（1走：佐藤友樹）

●男子10kmクラシカル 準優勝 宮沢大志（十日町高2年）

長谷川悠さん（十日町総合高1年）
頼もしい先輩といっしょで幸せです。緊張してはいたけど、落ち着いていこうと思えました。技術も体力も付けて、この伝統を守りたいです。

伊佐貴光教諭（十日町総合高）
良く頑張ってくれました。始めての学校対抗優勝（女子）なので感無量です。みんな練習熱心で、自己研さんに励むので上達が早いです。地域の皆さんから見守っていただいで、大きな支えになっています。



宮沢大志さん（十日町高2年）
1位との差が6秒ほどだったので悔しいです。去年より一回り体力を付けたので、次はフォームです。これをバネに次の大会に臨みます。

激走！市民スキー選手権大会

2月8日（日）、第38回市民スキー選手権大会（クロスカントリー競技）が吉田クロスカントリー競技場で、第4回市民スキー選手権大会（アルペン競技）が松代ファミリースキー場で開催されました。各競技の優勝選手・チームを紹介します。（敬称略）

種別	1位
小学2年以下男子	小野塚光星（吉田小）
小学2年以下女子	丸山来夢（吉田小）
小学3年男子	佐野翼（鏡島小）
小学3年女子	濱野愛美（吉田小）
小学4年男子	佐藤寛（吉田小）
小学4年女子	高橋柚（吉田小）
小学5年男子	関口恭（吉田小）
小学5年女子	大熊百合菜（吉田小）
小学6年男子	宮崎大樹（吉田小）
小学6年女子	佐野涼香（鏡島小）
中学男子	酒井正善（吉田中）
中学女子	春日愛由実（吉田中）
小学男子リレー	宮崎大樹、児玉俊介、林昂平（吉田嵐A）
小学女子リレー	児玉美希、大熊百合菜、高橋梢（吉田雪だるまA）
中学男子リレー	吉澤悟、尾身勇氣（吉田中C）
中学女子リレー	児玉倫花、大熊鈴香（吉田中E）

種別	1位
小学3年以下男子	小野塚岳人（松里小）
小学3年以下女子	小泉千秋（下条小）
小学4年男子	小口紋炉（松之山S J）
小学4年女子	志賀聖子（松之山S J）
小学5年男子	柳瑛人（松里小）
小学5年女子	志賀愛恵（松之山S J）
小学6年男子	志賀祥和（松之山S J）
小学6年女子	植木綾乃（松之山S J）
中学男子	小泉健太郎（下条中）
中学女子	上野楓（南中）
成年女子	太田恵（新座保育園）
成年男子A	水落達也（八海高校）
成年男子B	柄澤健太（十日町SK）
成年男子C	宮沢徹也（十日町消防署）
成年男子D	富井孝（当間S C）

子育て応援 特別手当事業

十日町市 定額給付金

の準備を進めています

◆定額給付金について

平成21年2月1日に住民基本台帳または外国人登録原票に記録されている人に対して、1人12,000円が定額給付金として給付されます。ただし、昭和19年2月2日以前に生まれた人と平成2年2月2日以降に生まれた人は1人20,000円となります。申請及び受給は世帯主が行います。

◆子育て応援特別手当について

(条件1)
平成21年2月1日に住民基本台帳または外国人登録原票に記録されている平成2年4月2日から平成17年4月1日生まれの子が2人以上いる。

(条件2)
第2子以降の子が平成14年4月2日から平成17年4月1日生まれである。

この2つの条件を満たしている世帯に対し、第2子以降の子1人につき36,000円が子育て応援特別手当として給付されます。申請及び受給は世帯主が行います。

2割 お得な 十日町市プレミアム 商品券を発行します

定額給付金の給付時期に合わせて、「十日町市プレミアム商品券」を発行し、定額給付金を市内の消費につなげ、中小小売業などの振興と活性化を図ることにしました。

事業主体は、十日町商工会議所や各地区商工会、市などの関係者で組織される十日町市プレミアム商品券実行委員会です。

商品券は1冊10,000円(1,000円券12枚つづり)で販売、発行数は1万冊です。

販売開始は、第1回の定額給付金の支給開始日に合わせ4月13日とし、有効期間は7月31日までの約3か月半となります。

また、多くの皆さんから利用していたため、購入できる限度額を1人50,000円、1回の利用限度額を200,000円とします。

「プレミアム商品券」 取扱店を募集しています

次のとおり、現在プレミアム商品券を取り扱う加盟店を募集しています。

- 募集期間…2月23日(月)～3月6日(金)
- 加盟対象…市内の中小小売業、サービス業、飲食業など
- ※ 風俗・娯楽業を除きます。
- 加盟店の負担…額面の3%
- 商品券有効期間…4月13日(月)～7月31日(金)
- 申込み・問合せ…十日町市プレミアム商品券実行委員会事務局(十日町商工会議所内) ☎757-5111



◎手続きの流れ

【市】3月定例市議会で補正予算議決後、申請書を発送(郵送)

【世帯】申請書に必要な事項を記入し、添付書類(本人確認書類(免許証など)の写し・預金通帳を開いた1ページ目の写し)を付けて申請(郵送または持参)

※添付書類は予定です。詳細は個別通知書をご覧ください。

【市】申請書の内容を確認し、金融機関に振込依頼

【世帯】定額給付金・子育て応援特別手当受領

4月の給付に向けて準備を進めています



今年1月19日に開設した十日町市定額給付金・子育て応援特別手当事務室で給付金の準備を進めています。事務局員は関係各課から7人と、申請事務が始まる3月からは臨時職員も7人増員する予定です。

現在は、給付金や特別手当をスムーズに市民の皆さんへ届けるための事前準備として、コンピュータのシステム開発、金融機関や郵便局、警察署などと打ち合わせを行っています。しかし、事務手続きの手順などが国から示されていないこともあり、対応に苦慮していますが、できるだけ分かりやすい申請書を作成し、申請がスムーズにいくように検討しています。

- 問合せ 定額給付金・子育て応援手当事務室 ☎757-3691
- 第1回振り込み予定…平成21年4月13日(月)～15日(水)
- 第2回振り込み予定…平成21年4月23日(木)～24日(金)
- 振込日については、現在金融機関と調整中です。また、ゆうちょ銀行の場合は、これとは別のスケジュールを現在調整中です。
- ※5月以降も毎月2回の振り込みを予定
- ◆定額給付金の給付を装った振り込め詐欺に注意してください。市では、振込口座情報に関係する問い合わせは電話では行いません。

叙勲

おめでとうございます

永年にわたり活躍・貢献し国から表彰されました。おめでとうございます。



鈴木 敏雄さん
(荒屋・88歳)

瑞宝双光章 (地方自治功労)

永年にわたり、地方自治の職務に従事した功績で、鈴木敏雄さんが高勲者叙勲に輝きました。

鈴木さんは戦後、旧倉俣村の選任書記に従事。農地改革の際、農地委員を務めたことが始まりだったそうです。その後昭和の合併を経て、旧中里村の行政課長、総務課長などを歴任し住民福祉に尽力。退職後は同村収入役、助役に就任し、総合センター開設や上越国際清津スキー場オープンへの道筋を作るなど、旧中里村の発展に寄与しました。また、当時難航していた統合中学校開校の際は、氏の熱意のこもった指揮・交渉が無事開校へと導きました。

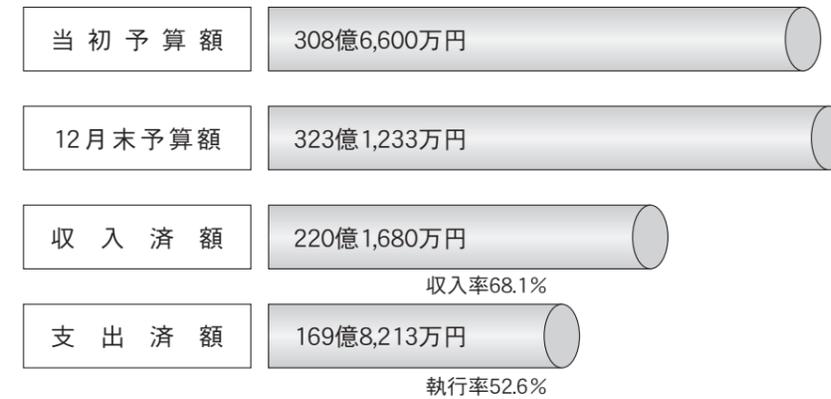
受賞にあたり鈴木さんは、「長く勤めた中で、お世話になった皆さんのおかげで大過なく任期を全うできました。頼まれたことを当たり前にしたい一心でした」と話していました。

財政事情のお知らせ

H20.12.31 現在

十日町市

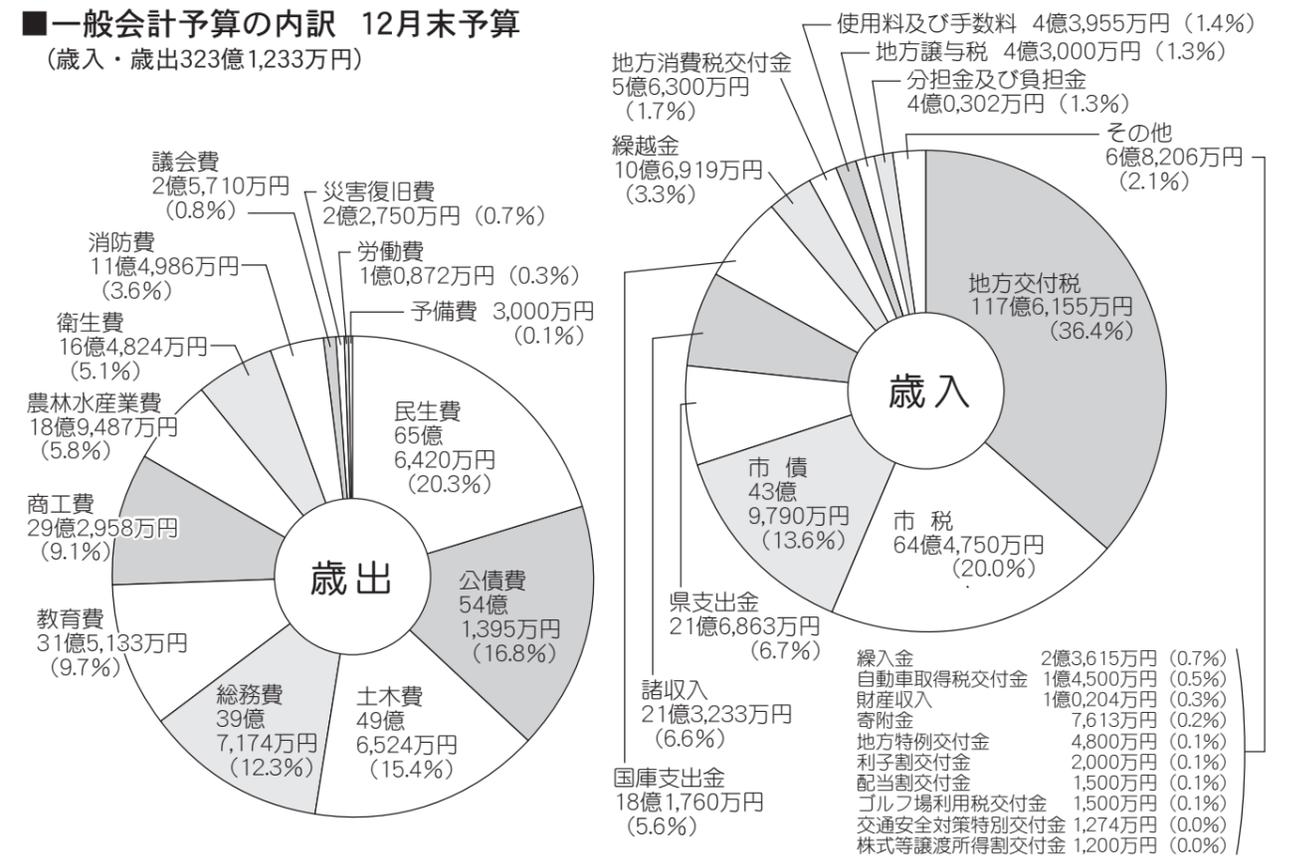
■一般会計予算の執行状況



地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「財政事情の作成及び公表に関する条例」の定めるところにより、十日町市及び十日町地域広域事務組合の平成20年12月31日現在の財政事情をお知らせします。

■一般会計予算の内訳 12月末予算

(歳入・歳出323億1,233万円)



※諸収入は貸付金元利収入などです。

■歳出予算 性質別分析表

(総額323億1,233万円)

義務的経費 (42.6%)	公債費	55億3,194万円 (17.1%)
	人件費	54億0,502万円 (16.7%)
	扶助費	28億5,055万円 (8.8%)
消費的経費 (28.7%)	物件費	43億7,917万円 (13.5%)
	補助費等	38億2,873万円 (11.9%)
	維持補修費	10億6,990万円 (3.3%)
投資的経費 (13.5%)	普通建設事業費	41億5,046万円 (12.8%)
	災害復旧事業費	2億1,343万円 (0.7%)
その他経費 (15.2%)	繰出金	26億4,151万円 (8.2%)
	貸付金	18億2,902万円 (5.7%)
	積立金	3億7,670万円 (1.2%)
	予備費	3,000万円 (0.1%)
	投資及び出資金	590万円 (0.0%)

■特別会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	62億8,802万円	34億4,482万円	39億3,787万円
診療所 (川西・倉保・中里・室野・松之山)	4億2,239万円	2億3,473万円	2億5,282万円
老人保健	6億8,909万円	6億5,602万円	6億0,113万円
後期高齢者	5億8,792万円	2億1,177万円	3億5,721万円
介護保険	49億4,576万円	35億7,677万円	32億6,563万円
簡易水道	13億7,652万円	4億7,707万円	5億4,161万円
下水道事業	36億0,627万円	10億1,691万円	17億7,625万円
農業集落排水事業	6億3,143万円	2億5,415万円	2億9,642万円
松之山温泉配湯事業	1億0,390万円	615万円	2,547万円
計	186億5,130万円	98億7,839万円	110億5,441万円

■市債の状況

(20年度末残高見込み)

一般会計	412億2,205万円
国民健康保険特別会計	3,076万円
簡易水道特別会計	65億4,489万円
下水道特別会計	213億0,656万円
農業集落排水事業特別会計	41億8,624万円
松之山温泉配湯事業	6,080万円
水道事業会計	17億5,279万円
計	751億0,409万円

◆市民1人当たり残高……
122万4千円

■市税の収入済額

(収納率85.9%)

税目	税額	構成比
固定資産税	35億4,180万円	57.8%
市民税	18億4,885万円	30.2%
市たばこ税	4億0,148万円	6.5%
都市計画税	1億4,434万円	2.4%
軽自動車税	1億5,015万円	2.4%
入湯税	4,296万円	0.7%
計	61億2,958万円	100.0%

◆市民1人当たり納税済額……
10万0千円

※平成20年12月31日現在の人口61,368人で算出

財政事情のお知らせ

十日町地域広域事務組合

◎会計別予算の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	16億1,928万円	12億5,738万円	77.7%	10億6,022万円	65.5%
家畜指導診療所特別会計	4,564万円	3,833万円	84.0%	3,480万円	76.2%
合計	16億6,492万円	12億9,571万円	77.8%	10億9,502万円	65.8%

◎市町別負担金状況

市町村名	一般会計	家畜指導診療所特別会計	合計	構成比
十日町市	9億4,400万円	1,100万円	9億5,500万円	80.9%
津南町	2億1,450万円	1,100万円	2億2,550万円	19.1%
合計	11億5,850万円	2,200万円	11億8,050万円	100.0%

◎組合財産の状況

土地	72,948.97㎡
建物	20,737.93㎡
基金	2,662万円
その他	芸術作品

※土地は里創プラン用地
消防本部ほか庁舎の土地は施設所在市町より借地

◎組合債の現在高状況

目的(事業名)	金額
消防庁舎建設事業	1,209万円
消防施設整備事業	1億7,295万円
地域総合整備事業	23億5,263万円
防災対策事業	1,175万円
災害復旧事業	4,334万円
計	25億9,276万円

◎災害発生及び出動(件)

(平成20年4月1日～12月31日)

区分	市町村	十日町市	津南町	圏域外	合計
火災発生件数		22	4	0	26
救急出動		1,535	302	16	1,853
救助出動		29	3	0	32
その他の出動		114	20	1	135
合計		1,700	329	17	2,046

◎家畜指導診療等実績

(平成20年4月1日～12月31日)

区分	市町村	十日町市	津南町	合計
指導診療事業		1,633件	1,921件	3,554件
家畜改良事業(精液・受精卵取扱)		3件	229件	232件
防疫事業(ワクチン等)		3,184頭	4,088頭	7,272頭
合計		4,820	6,238	11,058

「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会」の検討結果報告書の説明会を行いました

2月12日(木)、クロス10で、市内の各地域協議会長及び各地区振興会長(松之山地区は地区協議会長)並びに各地区振興会(松之山地区は地区協議会)役員などの皆さんを対象に、十日町病院と松代病院のあり方などについて、延7回(平成19年10月30日/平成20年11月17日)開催された「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会」の検討結果報告書についての説明会を行いました。

などについて、市民の皆さんに説明する予定です。日程などが決まり次第、市報などでお知らせします。検討会をはじめ地域医療に関する事項については、市のホームページでもお知らせしますので、市ホームページ▽医療・保健・福祉▽地域医療をご覧ください。

●問合せ 地域中核病院建設推進室
☎ 757-3187

これは、県と市で構成する「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会」が市民説明の一環として開催したもので、前出の地域組織の役員など104人の皆さんから参加していただき、今年1月25日号の市報だんだんでお知らせした検討結果報告書の内容について、検討会事務局(県病院局業務課)が説明し、関川県病院局業務課長や塚田県立十日町病院長、市長が、会場からの「報告書で提案されている新病院の医療内容や運営主体について」や「改築場所」などの質問に答えました。



越後妻有2009冬 うぶすなの家・ひなまつり

「うぶすなの家」は、築80年の古民家が陶芸作品で彩られ、家そのものがアート作品となっている施設です。

普段は陶芸作品の企画展を行っている2階ギャラリーに、妻有地域に伝わる味わいのある年代物のひな人形を展示し、ひな祭りを開催します。

「人形」の華やかさが加わり、いつもの落ち着いた雰囲気とは一味違った「うぶすなの家」にぜひお立ち寄りください。古民家に古いおひな様がじっくり似合い、「うぶすなの家」ならではの雰囲気を楽しめます。

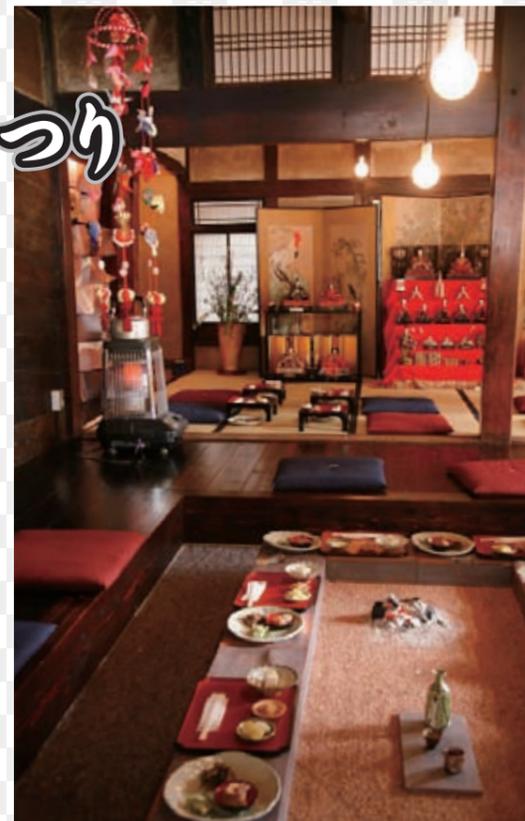
スタッフも着物でお待ちしています。

■日時：3月7日(土)・8日(日) 午前10時～午後4時

■会場：うぶすなの家(願入)

■入館料：500円(小・中学生250円)

■問合せ：まつだい農舞台事務局 ☎ 595-6310
芸術祭推進室 ☎ 757-2637



任期満了に伴う市長選挙・市議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を開催します

※ 4月19日(日)告示、投票日は4月26日(日)

4月26日(日)執行予定の任期満了に伴う市長及び市議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を開催します。当日は、立候補にあたっての必要な手続きを説明します。立候補予定者や代理人などの関係者は、出席してください。

●市長選挙立候補予定者説明会

日時：3月27日(金) 午後2時～
会場：十日町保健センター 3階 集団指導室

●市議会議員一般選挙立候補予定者説明会

日時：3月30日(月) 午後2時～
会場：千手中央コミュニティセンター(水口沢) 1階 千年の森ホール
会場の都合により、市議選説明会の出席者は1候補者につき2人までとします。



◎問合せ：十日町市選挙管理委員会 ☎757-3191

農業委員会はこんな仕事をしています

農業委員会とは？



農業委員会の役割

- ① 農業委員は農地に関する地域の「世話役」、相談相手
- ② 認定農業者・担い手への農地利用集積、経営改善の支援
- ③ 優良農地の確保と有効利用、農地法に基づく許認可、遊休農地の解消、農地基本台帳による情報などの一元管理
- ④ 農業者の声を積み上げた意見の公表、行政への建議、諮問答申
- ⑤ 農業者年金制度の普及と定着
- ⑥ 農業・農業者に関する情報提供、全国農業新聞、全国農業図書の普及拡大

農業委員会の活動

- ① 毎月の総会、各種研修会の参加、視察研修の実施、農業委員会だよりの発行
- ② 農地パトロール、作況調査の実施、耕作放棄地調査
- ③ 各種研修会、懇談会の開催
- ④ 農業者年金受給者連盟活動支援

※詳しくはNTT東日本へお問い合わせください。
☎0120-116116 (通話料無料)
受付時間：午前9時～午後9時

高速インターネット
加入お誘い電話への対応
高速インターネットのサービス受付が開始されたことにより、市が取りまとめた「仮申込書」への回答内容にかかわらず、NTTの代理店から加入お誘いの電話がかかってくる可能性があります。
■『申し込まない』にチェックしたのに電話がきた

- ◆5月22日(金) サービス開始
室野局舎、仙田局舎、飛渡局舎
- ◆6月1日(月) サービス開始
田沢局舎、松代局舎
- ◆6月15日(月) サービス開始
松之山局舎

市整備の高速インターネット(フレッツ光)サービス提供開始日が決定
十日町市が整備をしている3局舎(室野局舎、仙田局舎、飛渡局舎)を含む6局舎のサービス提供開始日が、2月16日にNTT東日本より発表されましたのでお知らせします。

■仮申込書を提出していないのに電話がきた
ということが予想されます。

ついては、加入を希望する人は「加入する」旨を、検討中であれば「検討中である」ことを伝えてください。加入を希望しない場合は、はっきりと断ってください。

なお、仮申込書に『申し込む』として提出した世帯へは、NTT東日本から、受付開始時期に合わせてダイレクトメールや電話などによる連絡が入ります。

●問合せ 地域情報化推進室
☎757-3196



地域の皆さんと活動を共にして

十日町地区農業委員 富井 良平



農業委員は、農地に関するさまざまな相談を受け、また、地域の世話役として活動しています。地域のイベントにも積極的に参加させてもらっています。

当間高原リゾートでの収穫祭(コスモス祭り)では、地域で活躍する新懇会の皆さんといっしょになり、地元で収穫した秋野菜や新米などを、観光客に販売し大変喜ばれています。新米は三割減栽培米です。

また、私の地区には、「なぐも原・ゆいの里」という地域に根ざした食と農の団体があります。私も一会員として参加しています。

このほかにも防災活動や納涼祭、ゆいの里の雪囲いといういろいろな活動をしています。

昨年12月中旬、「みずさわ食と農の集い」を開催しました。榊田みどり氏を講師にお招きし、「地域でできる食育のヒント」の演題で講演をしていただきました。講演の中で学校給食を活用すべしとの話がありました。「十日町市の給食の地場産利用は、まだ14%。最近の米粉パン、ラーメンなど需要の拡大は大いにある」とのことでした。講演の後、食文化の夕べと称し、伝統料理の紹介と試食会で盛大に盛り上がりしました。

いつでもどこでも、気楽におじやましたいと思えます。よろしくお願ひします。



活動する農業委員会



1月22日(休) 貝野小学校(大津政好校長)で「まゆだまづくり」が行われました。この活動は、地域の人が講師となり、それぞれの特技を生かした活動を児童に体験してもらう「ふれあいタイム」と呼ばれる貝野小学校の取り組みの一環で、今年で4回目。今回は4人の皆さんが先生となり、まゆだまづくりを教えました。

みんなで作ると楽しいね！
伝統体験まゆだまづくり

ながさくらクラブ通信

中里支所
☎763-3111

やまゆの形に小さく丸めて熱湯へ潜らせ、ミズキという木の枝先に飾っていきます。上級生は4回目ということもあり、慣れた様子で下級生に手を貸し、地域の先生に手ほどきを受けながら、みんな楽しそうに星やケーキ、動物の形を作り、枝先に付けていました。

児童のために山からミズキを切り出してきた藤田壽平さん(宮中・69歳)は、「昔は小正月の時期にだんご飾りを作り、五穀豊穡や家内安全の願いを込めていました。農業をなりたいにする家が多いので、稲穂をまねた飾りも作りました。そういう地域の思いを子どもに感じ取ってもらえたら」と話していました。下級生に教えながら作ったまゆだまを前に、南雲沙希さん(4年)は、「こねる作業が大変だったけど、ゆでたまゆだまがきれいな形になってよかったです」と満足そうに話していました。



2月3日(火)、松代保育園で豆まきが行われました。「ウオウ！悪い子はいねるか」と怖い声を出しながら、保育園に侵入してきた赤鬼と青鬼。泣き出す子もいる中、元気な園児たちは、鬼の嫌ういり豆とヒイラギを使い、「鬼は外！鬼は外！」と大きな声を張り上げて鬼を追い払いました。園庭に積み上げられた雪山から転がるように退散する鬼を見

て、園児たちは大喜び。その後、園児たちはこの中の泣き虫鬼やいじわる鬼を追い払おうと、自分で作ったかわいい鬼の面を付けて、福の神(地元の老人クラブの皆さん)がまく豆や菓子で拾わないようにしてね」の助言を受ける園児もいて、観客の笑いを誘っていました。

黄組(年中)の高澤純聖ちゃん(5歳)は、「鬼は怖かったけど、楽しかったです」と話していました。

松代保育園で鬼退治
「こころの鬼も追い払え！」

まつだいたい
ステーション

松代支所
☎597-2220

みんなで♡キャンドル

雪原カーニバルなかさと当日、市内いっばいにキャンドルを灯し、幻想的な空間を共有しませんか。ろうそく1本から、どなたでも参加できる簡単なイベントです。

◎参加方法：各家庭、職場などで3月14日(土)午後6時からキャンドルを点灯してください。写真展での展示を希望する人は、終了後、点灯時の記録写真を事務局へお持ちください。

◎参加費：無料

◎申込み：キャンドル配布ブース(中里支所・ユーモール・ゆくら妻有・ミオンなかさとに設置)で申込書に記入し、記録表と必要な本数のろうそく(1家庭10本まで)をお持ちください。事務局配布のろうそくでなくても大丈夫です。

* 3月13日(金)まで、各施設営業時間内に配布を行います。ろうそくがなくなり次第終了します。

【みんなで♡キャンドル写真展(4月1日(水)～5月1日(金))】

参加した皆さんの写真を中里支所市民ホールに展示します。

◎問合せ：雪原カーニバルなかさと実行委員会
(中里支所地域振興課内) ☎763-2511



応援を追い風に前へ！
中里地区スキー大会



恒例の中里地区スキー大会が開催され、小学生から一般まで総勢288人が出場し、競い合いました。小雪で開催が危ぶまれる中、2月1日(日)にはなかさと清津スキー場でアルペンスキーが、2月8日(日)には中里中学校を会場にクロスカントリースキーが行われました。

クロスカントリースキーに出場した中里地区の全小学校の児童たちは、これまでの練習の成果を発揮し、父母や観客の人たちの大きな応援を背に、一生懸命ゴールを目指していました。

早大生による松代雪ほりプログラム

2月6日(金)から12日(木)にかけて、まつだいたい早稲田じょんのびクラブ主催による「松代雪ほりプログラム2009」が開催され、早稲田大学生26人が参加しました。9日(月)には松代小学校を訪問し、3・4年生と体育館での屋内遊びや雪像づくりなどで交流。雪像づくりではグループに分かれ、かまくらやピカチュウなど思い思いの雪像を協力しながら作りました。今年は小雪のため、例年行っている高齢者宅などの雪ほりのほかに、十日町雪まつりの会場準備作業や吉田クロカン競技場で国体開催の準備に協力してくれました。

今年は、松代地域と早稲田大学との交流30周年の節目。記念事業として、スポーツ教室やマンドリン学部演奏会、ほくほく線寄席列車などを実施する予定です。



松代の自然
ムカゴイラクサ

草やぶの中を歩いていて、手の甲の柔らかい部分が草の葉に触れてイライラするかゆみを感じた人は多いと思います。これは、イラクサというイラクサ科の植物の茎や葉の柄に生えている細かい毛のようなたげに触れたからでしょう。このたげは逆さにとげなので肌に刺さるとそのまま肌に残り、再び触るとまたイライラすることから、イ



ラクサの名があります。ムカゴイラクサは、茎と葉の付け根にヤマネイモのムカゴのような玉ができます。この玉が地面に落ちてまた生えるので、ムカゴイラクサと呼ばれます。食べることも可能ですが、あまり食べる価値はありません。イラクサ科の仲間と、とげのないウバミソウ(アカミソ)にもムカゴが付いているのを見ることがあるでしょう。山菜として人気の高いイランというのは、ミヤマイラクサのことで高い山に生えます。
(文) 高橋八十八・写真 関谷八郎



中里中学校3年1組 43

“足りないところは補い合って”という思いから、『ジグソーパズル～協力という名の絵・3-1～』を学級目標に掲げている3年1組。英単語の確認テストではクラス平均90点以上を目指し、達成したときはクラス全員でレクリエーションを楽しんでいます。いつもみんなで協力し合い、明るく楽しい学校生活を送っている22人の仲間たちです。



飯塚誠さん・渡辺沙也佳さん——最近はお互いがまとまってきて、お互いに協力し合えるようになりました。体育祭ではクラス全員でダンスを踊り、息もピッタリですごく盛り上がりました。卒業まで間もないけど、いつもどおりみんな楽しく過ごしたいです。高校生になったら、勉強と部活を両立させて、楽しい学校生活を送れるように頑張ります。

羽鳥みさと先生——個性豊かなメンバーです。レク活動や行事などではとても頑張りますが、自分をもう少し抑えて、全体を考えることを学んでほしいと思います。最初のころはうまくいかないこともありました。最後になってきてまとまってきました。中学生生活も残り少ないですが、どんな自分になりたいのか、しっかり考え、卒業式を迎えてほしいです。

おいしい！昔

「うれしいの升」の巻 (十日町)

今からずーっと昔のある冬の夜のことです。正念寺の住職さんは床の中でぐっすり眠っていました。ふと寝苦しくなって目を覚ました。「うーん」と両手を伸ばしてあくびをしようとしたところ、手の先に何か触れるものがあります。「おや」と思っ

て手でなぞってみると、何やら四角なものです。「たばこ盆を置いた覚えはねやんだがな」と起き上がり、あんどんに火をつけて確かめようと火打石を手にしたときです。



廊下の障子にさらさらと衣がふれる音がして、遠ざかっ

あ、いげの。近けうちに届けるつけ」と言って帰って行きました。間もなくして、老人が病に倒れたという話がお寺にも伝わってきていました。

「もしかして……と住職が考えたとき、ドンドンと玄關の戸をたたく音がします。出てみると、案の定、清次郎の死を告げる使いでした。

二日後に葬儀が行われました。お斎の席上、住職が升の話をする、米屋では、その晩から一番古い升がなくなっ



おぼも、おぼも その44

教育長 村山潤

適度な降雪とは？

4 m 25 cm。キナレ正面前庭に設置された藤巻秀正さん制作の「現代雪まつり発祥の地」モニメントは、未曾有の豪雪記録として語り継がれている昭和20年の最大積雪深に因んだ高さとなっております。

十日町小学校隣の森林総合研究所(標高200m)の気象観測データによる豪雪の歴史としては、昭和56年の3 m 77 cm、59年の3 m 67 cm、61年の3 m 28 cm。そして中越地震後に2年続いた平成17年の3 m 5 cm、18年の3 m 13 cmが記憶に新しいところです。

3 mを超える豪雪はもう二度とあってほしくないと願って

ます。でも雪が降ることでの経済循環や春先の農業用水、雪イベント、また雪国体験を期待して訪ねてきてくれる皆さんのためにも、ある程度の雪は降ってほしいものです。

しかし今年は、雪国十日町がどこにいったかのように感じられるほど降雪の少ない暖かな毎日が多くなっています。

そこで少雪の視点から改めて森林総合研究所の観測データを見てみました。

大正6年からの92年の記録のなかで、最大積雪深が1 mを下回っている年は、昭和7年の84 cm、34年の97 cm、46年の91 cm、平成元年の81 cm、19年の81 cmの5回あります。少雪の年は当然ながら消雪の日も早く、平成元年が3月1日と最も早い消雪日の記録でした。今現在の今冬の最大積雪深は1月15日の83 cmです。市街地周辺では平年より1か月早い3月中旬ころの消雪は期待できそうです。

雪解けの春の訪れが早くなり



見通しの悪い場所にカーブミラーを取り付ける支部役員

十日町地区交通安全協会 全国表彰

財十日町地区交通安全協会（児玉昭一郎会長）が、全国「優良交通安全協会」表彰を受賞しました。これは、交通安全運動推進のため組織をあげて尽力し、交通事故防止に努めた協会を表彰するもので、1月16日（金）、財全日本交通安全協会から授与されました。同協会は昭和24年に任意団体として発足して以来、交通安全運動や教育などを行っており、平成16年には現十日町市・津南町で14人だった交通事故死者数が、昨年は3人に減るなどの功績を上げています。同協会の貝瀬松美事務局長は、「運転者講習会や高齢者交通安全講習会などを年間約50回行うなど、地道な活動の効果であり、地域や運転者など皆様のご協力のおかげです」と、今後の事故撲滅に意欲を注いでいました。

tokamachi topics

田口市長がe-Taxで確定申告

2月16日（月）、十日町合同庁舎で田口市長がe-Taxによる確定申告を行いました。e-Taxは、インターネットを通じて申告・納税の手続きを行うシステムで、電子証明書とICカードリーダライタを準備すれば自宅のパソコンから確定申告ができます。今年からは市役所本庁にもICカードリーダライタを装備したパソコンが設置され、同システムが利用できるようになりまし。田口市長は、「自宅で申告ができるのは便利。遠距離の人は特に利用してほしい」と話していました。



現代雪まつり発祥の地モニュメント建立

2月7日（土）、越後妻有交流館キナーレで現代雪まつり発祥の地モニュメント除幕式（十日町雪まつり実行委員会主催）が行われました。現代雪まつり発祥60周年を記念して建立されたモニュメントは、高さ4.25メートル。昭和20年に記録した最大積雪深と同じ高さで制作されました。暗く陰うつな雪国の生活を少しでも明るくしようと、雪まつりを提唱したのは、当時の文化協会会長であった故・高橋喜平氏。式典には氏のご子息などの皆さんが岩手県盛岡市から駆け付けました。建立には北ロータリークラブをはじめ市民有志、各種団体などから1,000万円の寄付が寄せられました。デザインは彫刻家の藤巻秀正氏によるもので、雪国の生活をワラ帽子をまとった7人の雪ん子で表しています。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics



雪をとおして元気に交流 やまて・中条交流事業

2月13日（金）から15日（日）にかけて、第13回やまて・中条交流事業が行われ、山手小学校（岡山県総社市）の6年生や保護者など74人が来市しました。14日（土）には、午前中に博物館やトキめき新潟国体の会場となる吉田クロスカントリー競技場を見学し、午後からは市陸上競技場で雪玉的当てリレーや雪つみゲームなどの雪国遊びを体験。例年にない少雪の影響で、恒例のクロスカントリースキー体験が中止になったり、雪国遊び体験の会場を急きょ変更したりとハプニングはありましたが、児童たちは、「冷たい!」「気持ちいい」と大はしゃぎしながら雪の感触を楽しんでいました。



撮影：南雲敏夫さん

これからの農業農村 アドバイザーが提言

2月12日（木）、松之山自然休養村センターで十日町農業普及指導センター主催による市内の農村地域生活アドバイザーと田口市長との懇談会が行われました。同アドバイザーは、農業を営みながら農村女性の経営・社会参画の促進や地域の活性化活動を行う皆さんで、市内には52人が県知事から認定されています。この会には、33人が出席。畜産を営む参加者から、「私も農業者としての自覚から夫とともに認定農業者に申請し、やりがいになっています」と事例発表がありました。また、学校給食での地元農産物の活用や観光交流をととした農産物の販路拡大など積極的な意見が交わされました。



最新鋭の消防ポンプ車導入

十日町地域消防署に圧縮空気泡混合システム（CAFS）など、最新鋭の装備を搭載した災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-II型）が導入され、2月5日（木）、十日町地域消防署で納車式が行われました。CAFSは、車両の配管内で水と消火薬剤を混合し、コンプレッサーにより強制的に空気を注入し消火泡を作ります。これにより、搭載している900リットルの水で約15、000リットルの放水と同等の消火能力を発揮し、今後の火災現場での活躍が期待されます。

人とトキが共生する社会へ

昨年9月に、佐渡市で放鳥されたトキのうちの1羽が、2月上旬に市内の水田で確認されました。環境省では、トキの行動のデータ収集（モニタリング）を行い、生息環境の整備や今後の放鳥技術の向上に活用しています。トキを見つけたら驚かさぬようにやさしく静かに見守りましょう。また、無断で私有地や農地に入らないでください。「種の保存法」により、個体の捕獲や譲渡などが禁止されているほか、拾った羽根を他人に譲り渡すなどの行為は法律違反になります。



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

市民健康講座 メタボリックシンドロームに ついて学んでみませんか?

●期日 ①3月2日(月)②3月6日(金)③3月13日(金)●時間 ①午後7時～8時30分②③午後1時30分～3時30分(受付は開始30分前)●会場 十日町保健センター●受講料 無料●内容 ①メタボリックシンドロームについて学ぼう②生活習慣を見直

そう(運動編)③生活習慣を見直そう(食事編)●講師 医師、健康運動指導士、管理栄養士●申込み・問合せ 健康支援課成人保健係(内線124)

とわかまち市民楽校
(県立歴史博物館出前講座)
江戸時代の旅の様子や越後の名所について学びます。●日時 3月14日(土)午後2時～3時30分●会場 情報館●参加費 無料●定員 80人●講師 渡部浩二さん(県立歴史博物館主任研究員)●申込み・問合せ 生涯学習課(☎757-8918)

新潟県支部妻有地区
介護者の交流会
おしゃべりや温泉で日ごろのストレスを和らげましょう。●日時 3月9日(月)午前11時～午後1時●会場 千手温泉千年の

「森の学校」キョロロ 3月の里山体験プログラム

※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です

期日	時間・テーマ
1日(日)	午後1時30分～3時 晩冬の里山生き物探検
8日(日)	午前10時～午後3時 布ぞうり作り
15日(日)	午後1時30分～3時 晩冬の里山生き物探検
21日(土)	午前5時30分～8時30分 探鳥会
29日(日)	午後1時30分～3時 晩冬の里山生き物探検

●参加費 大人500円、小・中・高生300円(一部無料プログラムあり)
●集合場所・問合せ キョロロ ☎595-8311

地域	物件	間取り	家賃(月)	募集戸数
川西	下平新田団地 昭和47年度建築 木造2階建	6帖3室、DK	20,000円	1戸
松代	善宗塚住宅 昭和51年度建築 簡易耐火造3階建	6帖1室、4.5帖2室、DK	11,800円～19,600円	1戸
	下町第2住宅(特定公共賃貸住宅) 平成7年度建築 木造高床3階建	9帖1室(一部7帖付き)、6帖1室、LDK	50,000円	1戸
松之山	松之山第一住宅 昭和55年度建築 簡易耐火造3階建	6帖3室、K	14,800円～24,600円	1戸

13日(金)※入居資格などの申込み条件の詳細は問い合わせてください●申込み・問合せ 克雪維持課 建築住宅係(内線276)

第21回十日町市民音楽祭 出演団体募集

市内の音楽団体が一堂に会して、日ごろの活動の成果を発表する音楽祭です。出演団体を募集します。●開催日 7月5日(日)●会場 市民会館●申込み・問合せ 3月22日(日)までに生涯学習課(☎757-8918)

自衛官募集

●募集種目 ①幹部候補生②予

お忘れなく! 灯油購入費助成事業の申請は 3月31日(火)までです

対象は、世帯全員が市民税非課税の世帯です。申請をしていない世帯は、至急申請をしてください。
◎問合せ 福祉課高齢福祉係 ☎757-9758

備自衛官補(一般・技術)③2等陸・海・空士●受験資格 ①22歳以上26歳未満で大卒程度の学力がある人(22年4月1日現在)②一般 18歳以上34歳未満の人、技術 18歳以上55歳未満の人(21年7月1日現在)③18歳以上27歳未満(21年4月1日現在)●申込み締切 ①5月12日(火)②4月13日(月)③随時●申込み・問合せ 防衛省自衛隊新潟地方協力本部長岡出張所(☎0258-33-0256)

お得です! 国民年金の「前納制度」

国民年金には、保険料をまと

湯●参加費 無料※入館料が別途必要●問合せ 平野(☎768-2908)
十日町体力づくり支援センター
春の特別教室
●期間 3月1日(日)～28日(土)●会場 十日町体力づくり支援センター●対象 幼児・児童●受講料 5,500円(4回受講可)※送迎バスあり●申込み・問合せ 十日町体力づくり支援センター(☎758-3343)

エコツーリズム イマジン 設立記念講演会

自動車動かす水素の力や、糖尿病やアレルギーなど多くの病気を改善するといわれる活性水素について学びます。●日時 3月20日(春分の日) 午後1時～●会場 情報館●入場料 無料●テーマ 「目に見えない危険と幸せを見逃さないで」●講師 堺一寿氏(プリンゲアツ(株)社長)●問合せ 藤井(☎769-2024)

グレンステンカップ第41回十日町 アルペンスキー選手権大会2009 桂スキー場スラローム大会

●日時 3月21日(土)午前7時30分受付開始●会場 中条桂スキ

むし歯のないよい歯の子

1月の3歳児健診を受けた子25人

よい歯の子	住所	保護者
滝 沢 藍 騎 (下川原町)	心 建	
小 海 琉 星 (新座1)	穰 平	
上 村 藍 夏 (本町7-1)	徹 洋	
水 谷 彩 奈 (三和町)	樹 洋	
白 川 翔 太 (四日町1)	崇 剛	
真 霜 煌 星 (四日町1)	峰 人	
相 澤 美 鈴 (南新田町2)	洋 二	
高 橋 日 菜 (中条八幡)	大 正	
岡 村 あ ず さ (北新田3)	一 彦	
山 本 圭 介 (千歳町1)	敏 浩	
相 崎 一 心 (稲葉)	隆 賢	
山 口 和 叶 (馬場2)	将 英	
樋 口 結 愛 (上野)	樹 将	
小 海 直 也 (小根岸)		
高 橋 翔 大 (室島)		
上 原 大 心 (上山)		
市 村 明日 菜 (山崎)		
高 橋 みなみ (松代)		

※保護者の承諾を得て掲載しています

税

夢のある未来を築くみんなの税
2月の納税・納付
2月は国民健康保険税第11期及び介護保険料・後期高齢者医療保険料第11期の納付月です。期限(3月2日)内に納めましょう。●問合せ 税務課・介護国保課

e-Taxをはじめよう! 確定申告はe-Taxで

平成20年分の所得税の確定申告を、本人の電子署名と電子証明書を付けて申告期限内にe-Taxで行うと、所得税額から最高5,000円の控除を受けることができます(平成19年分で適用を受けた人を除く)。医

十日町市住みよい環境づくり 審議会委員を募集します

市では、環境基本計画の実現を目指し、市長の諮問に応じて環境保全などに関する事項の調査審議を行う審議会の委員を募集します。

◎募集人数: 5人(審議会は20人以内で構成)
◎応募資格: 満20歳以上で市内に住所を有する人
◎任期: 委嘱の日から平成24年3月31日まで(3年)
◎報酬: 1回の出席につき5,500円(税込)
※会議は年1回程度開催予定

◎応募方法: 自然環境保全・地球温暖化・バイオマス・省エネ・3Rなど環境に関する作文(400字程度)に住所、氏名、性別、生年月日、電話番号、職業を記載して提出
◎応募期間: 3月2日(月)～16日(月)(必着)
◎選考方法: 原則は書類審査
※結果は3月中旬に本人に文書で通知
◎申込み・問合せ 市民生活課環境政策室環境企画係 ☎757-3740

21年度交通災害共済会員募集

交通災害共済は、会員が事故に遭った場合に市町村として救済対策をとることを目的とした、県内全市町村で行う県民相互救済制度です。●会費 1人500円●申込み 各世帯に配布した申込書に記入し、町内会または金融機関で申し込んでください●問合せ 市民生活課環境政策室生活環境係(内線158)または各支所市民課

公営住宅入居者募集

募集期間 2月27日(金)～3月

3月の休館日

- 中央公民館 毎週月曜日・20日(祝)
- 千手中央コミュニティセンター 毎週火曜日・20日(祝)
- 博物館 毎週月曜日
- 情報館 毎週月曜日
- 市総合体育館 毎週水曜日
- 川西総合体育館 毎週水曜日
- 松代総合体育館 毎週水曜日
- キョロロ 毎週火曜日
- ひだまりプール 毎週火曜日



携帯サイト



昨年10月、劇団のホームページを見て入団した田村香菜絵さん（16歳写真左）は、1月に行われた演劇祭りで主役に抜擢。田村さんは、「普段にない立場に自分を置くことがおもしろいです。遣い慣れない台詞に戸惑いがあるけど、それが演劇のいいところ」とだご味を話します。



照明・音響器材操作なども大切な作品制作のうち。舞台で役を演じることもあれば裏方を務めることもあります。



演技を指導する二瓶さん（写真右）。メンバーが互いに台詞や仕草の一つひとつをチェックすることで、リアルなシーンが生まれます。

熱中 この時 一夢中

劇団 御の字

違う自分 演技で表現

平成5年に初回公演を行い、昨年、15周年記念公演を行った「劇団 御の字」。演劇の魅力に引かれた仲間たちが集まり、一年間に2〜3回行う公演に日々熱意を注いでいます。笑いあり、涙ありの親しみあるオリジナル作品に、団員の作る楽しさ、演じる楽しさを加えながら幅広い人たちに楽しんでもらえる演劇を目指して活動を続けています。

●問合せは、劇団御の字ホームページをご覧ください。
<http://onnoji.okoshi-yasu.com/>

「映画を作ろう」。映画好きの仲間5〜6人が公民館事業の十日町青年学級「ビジュアルコース」に集まったことが劇団に歩み出すきっかけ。「スタッフやセット、演出効果など1本の映画を作るには多額のお金が必要で限界がありました。もっと身近で、さまざまなシーンを演じたい、そんな思いから、演劇なら限られたスペース、予算の中で作品に広がりが出せると演劇に足を踏み入れました」と話す代表の二瓶光さん（西本町1・39歳）。高校生のころから漫画や小説を書くことに興味があり、現在も脚本や演出などを手掛けながら社会のことや人情の機微を作品に表しています。団員の多くは、高校時代に演劇をやっていたりチャリティなどなどで劇をやったりした人が、演劇を続けたいと集まったので、下地はバツチリ。より深みのある演技を目指すために、市外へ演劇ワークショップにも出かけ、発声、ステージの立ち振る舞いなどを団員同士が互いに指摘し合い学び合いながら、演技に磨きをかけています。現在の団員は20人。中学生から40歳代まで幅広く、市外からもメンバーに加わっています。「市民会館のようないい施設が市内にあるので、ここを満席にするのが目標です。そして、やがては市外にも知られる劇団にしていきたいです」と話す二瓶さん。劇団 御の字の夢は広がります。